

区分	項目	主な意見	対応	備考
基本構想	基本理念	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代につなぐ夢と希望に満ちた住みたくなるまち 敦賀というのは、目的じゃない。住みたくなるまち敦賀というのはあまりに抽象的すぎる。例えば、人口を維持したいのか、財政力をあげたいのか、何の目的があるのか分からない。これをつくることによって、例えば人口を7万人に増やすんだというところをしっかりと設定しないとイケない。 ・過去の将来都市像では、いきいき10万都市敦賀ということで、目標があったが、今の将来都市像では、住みたくなるまち敦賀ということで、ぼやっとしているイメージがあるので、目標を明確化した方がよいのではないか。 	<p>⇒基本理念については、今後、本市が目指すべき方向性を示すとともに、誰でも分かりやすくといった視点でキャッチフレーズとしても機能するように設定しているため、どうしても抽象性が高くなってしまいう傾向があります。これは、他の自治体でも同様の傾向が見られます。(例: 県長期ビジョン『「安心のふくい」を未来につなぎ、もっと挑戦！もっとおもしろく！』)</p> <p>また、今回の総合計画については、人口減少対策の推進を統一的な政策目標としている観点から、『…住みたくなるまち敦賀』という将来像を設定しているところです。</p> <p>なお、本計画が目指すべきところを一層明確にするため、既に定めた基本理念の設定だけでなく、これを実現するための中期事業計画を推進した場合、人口がどのように推移していくのかを示す、長期的な人口ビジョン・ロードマップを示していきたいと考えています。</p>	市議会
		<ul style="list-style-type: none"> ・昔から住んでいる市民にとって、住みよいまちを目指すのはありがたい。 ・問題ない。 ・スムーズに進むことと思う。 	⇒計画全般に対する市民の皆様の感想と受け止めています。	パブコメ
	戦略2 教育文化分野	<ul style="list-style-type: none"> ・戦略の表現が『子ども』に視点を置いたものとなっているが、人づくりはあらゆる世代に対してやっていかなければならないことと考えると、戦略の表現を見直すべきでないか。 	<p>⇒戦略2『…人づくり』については、子ども達だけでなく、老若男女全ての市民の方を対象としており、中期事業計画には、生涯学習や地域コミュニティの推進を掲げているところです。</p> <p>また、今回の総合計画が人口減少対策に重点を置いている観点から、将来のU・Iターンにつなげる上で、子ども達の本市へのふるさと意識の醸成は極めて重要な要素と考えており、戦略においてもその旨を表現した記載としています。</p>	市議会
	戦略3 産業観光分野	<ul style="list-style-type: none"> ・観光分野を産業と切り離して項目建てをするなどが必要ではないか。 	⇒観光振興について、その最終的な目的は観光客といった域外の消費需要効果を本市に帰着させるものであることから、戦略3『…産業づくり』において、他の産業と同様に一つの政策分野として、一体的に取り組むことが必要と考えています。	市議会
	戦略の推進に向けて	<ul style="list-style-type: none"> ・『まちへの誇り』というキーワードが書かれているが、これは崇高なキーワードであり、これ自体を目標にしても良いぐらいの言葉であるため、見直しを行うべき。(『誇り』と『多様性』の文言が並列扱いたが、『誇り』の方が上になる表現に変えるべき) 	<p>⇒重要港湾を有し、交流拠点都市として様々な人や文化を受け入れ、発展してきた本市にとって、『多様性の重視』は発展の源泉と考えています。</p> <p>また、定住意向の向上等を促す『誇りの醸成』も極めて重要な要素と考えています。</p> <p>このため、両者は、手段・目的関係として、序列・優劣をつけるべきものではなく、いずれも重要な要素として併記すべきものと考えています。</p>	市議会

パブリックコメント及び市議会意見について(2/3)

区分	項目	主な意見	対応	備考
中期事業 計画	各KGIについて	<ul style="list-style-type: none"> ・KGIを達成することで何がどう変わるんだというところまで、はっきり目標というか、理由付けを持つべき。 新規投資額は内容によるし、観光客は来たから良かったではなく、その先に何かあるのかが本当の事業効果、きちんと示してもらう必要がある。 	<p>⇒KGIについては、①事業が直接寄与し、達成し得る、②毎年度モニタリングが可能である、③誰もが直観的に分かりやすい、といった基準で設定しています。</p> <p>また、今回の総合計画では、統一的な政策目標を人口減少対策の推進としていることから、計画全体を通じて、人口減少の抑止・維持を目指しているところです。</p> <p>このため、両者を架橋させ各KGIの達成が人口減少対策にどのように寄与し得るかを示すために、長期的な人口ビジョン・ロードマップを示していきたいと考えています。</p>	市議会
		<ul style="list-style-type: none"> ・都市基盤分野のKGIなど、新幹線整備は達成してあたり前。 他のところでも手の届きそうなところに目標を置いているのではないかと気がなるので、見直していただきたい。 ・駅周辺整備の目標は、駅前周辺の賑わいとか活性化という事にすべきではないか。 	<p>⇒KGIについては、前述の3つの観点から設定していることから、中には実現可能性を重視したものもあります。一方で、毎年度、KGIの達成状況の検証と見直しを進めることから、その検証の中で、現行のKGIの達成状況を踏まえ、新たな指標の設定等を検討し、一つの事業の推進と達成が次の展開につながるよう、取り組んでいきます。</p>	市議会
		<ul style="list-style-type: none"> ・目標値はどれも分かりやすく良い。ただし、目標値に対して、やる事業の数が少ないので、これで達成できるか不安。 	<p>⇒概要版には、主要なプロジェクトを掲載しているものであり、これに掲載していない事業については取り組んでいかないというのではなく、主要なプロジェクトを推進するうえで基盤となる事業について、継続して取り組んでいく考えです。</p>	パブコメ
	戦略1 健康福祉分野	<p><子育て支援></p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たに生まれた0歳児のほか、結婚などで住民になった方への給付金事業をどんどん行って欲しい。 ・一般の市民は、鉄道や文化の発信なんかより、保育園や学校や学習塾を良くしてもらったり、他市のような支援金(子どもへの支援金)を出したりの方がよっぽど魅力的。 ・子育て世代の方(3歳未満子連れ)を対象とした市バスの乗車料無料の政策などがあれば助かる。 ・出産や医療費助成にて、子育て環境日本一とあるが、この2本柱では厳しいのでは。急な子どもの預け先などで困っている方を見かけるが、目につきやすい情報で一時でも支援があるという安心感があれば、また敦賀で出産したいと思える。 ・相談できる場所や預けられる場所など、市全体で子育てを支援できる必要な環境づくりや見直し等が必要。 ・切れ目ない支援とあるが、結婚の視点に関する項目が見当たらない。市内で結婚から子育ての環境を豊かにすることで地域に定着したまま、愛着を持った人口を増やすことが可能ではないか。 ・運動公園とこどもの国は、どちらも遊具の老朽化が見られるとともに周辺に飲食店がなく寂しい。 <p><高齢者福祉></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活支援体制整備事業、家族介護者負担軽減事業について、高齢者の生きがいづくりの一環として、IT利用の支援を加えていただきたい。 	<p>⇒個別施策に関する提案と受け止めており、いただいた御意見を審議会に報告し、今後の審議の中で、中期事業計画への反映について、検討させていただきます。</p>	パブコメ

パブリックコメント及び市議会意見について(3/3)

区分	項目	主な意見	対応	備考
中期事業計画	戦略3 産業観光分野	<p><産業振興></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地場産業と一言で書いてあるが、地場産業には農林水産などいろいろなものがある。家族でほのぼのと農業されていたりとか、華々しいところばかりに目をやらないで、市民の暮らしに目を向けるような総合計画であって欲しい。 	<p>⇒概要版には、主要なプロジェクトを掲載しているものであり、これに掲載していない事業については取り組んでいかないというのではなく、主要なプロジェクトを推進するうえで基盤となる事業について、継続して取り組んでいく考えです。</p>	市議会
		<p><産業振興></p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業の技術とかアイデアを持って経済促進していくということを含めた内容にしてはどうか。 	<p>⇒戦略3 産業構造複軸化・エネルギーの多元化プロジェクトにて、民間企業の研究開発等を支援する方向性を示しています。</p>	市議会
		<p><観光振興></p> <ul style="list-style-type: none"> ・新幹線を見据えた観光ということで、金ヶ崎・人道の港ばかりに力が入っているように思うが、市内にあるいろんな観光資源がとりあげられていない。 ・既存の歴史・自然・文化を徹底的に活用することを優先した内容とすべきでないか。 	<p>⇒戦略2『…人づくり』において、『新たな地域資源の掘り起こしと磨き上げ』を設定するとともに、戦略3『…産業づくり』において、『広域観光推進事業』を設定したところです。 なお、前述のとおり、ここに記載しきれなかった地域資源についても、磨き上げ等を進めていく考えです。</p>	市議会
		<p><産業振興></p> <ul style="list-style-type: none"> ・商店街のアーケードの屋根がベンチまで延びておらず、アーケードの延伸をして欲しい。 ・金ヶ崎公園にも武生中央公園のように、飲食店の整備や赤レンガ倉庫と連動したイベントの開催など、公園一帯をもっと有効活用して欲しい。 ・嶺北には、有名なお店や飲食店等が来ているのにどうして嶺南に来ないのか残念に思う。 ・観光客やインバウンド消費だけを対象にするのではなく、今いる世帯や若い子育て世帯が市内でお金を使う、敦賀に移住しようと思われるようなまちづくりを期待する。 ・大学進学とともに県外へ出たが、敦賀に戻る際に最も障害となったのが、働く場所がないという点。 ・戦略3の項は、3つの柱(企業関連、地場産業関連、観光関連)から構成されているが、これらのプロジェクトは理にかなっていると考えるため、こちらに賛成。 ・戦略3に市による起業支援を付け加えることを提案する。 ・市内の仕事が増え、外からの人が来やすくなると良い。 	<p>⇒個別施策に関する提案と受け止めており、いただいた御意見を審議会に報告し、今後の審議の中で、中期事業計画への反映について、検討させていただきます。</p>	パブコメ
	戦略5 安全安心分野	<ul style="list-style-type: none"> ・市民が喜ぶよう、新庁舎をゆったりと足を運べ、落ち着けるフロアにして、まちづくり日本一にしてください。 	<p>⇒計画に対する市民の皆様の感想と受け止めています。</p>	パブコメ
	戦略の推進に向けて	<p>・審議会でも高校生が入っているということだが、高校生との連携というところを戦略なりに入れていただきたい。</p> <p><移住定住></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ITリモート事業所等誘致支援金について、リモートの強みである遠隔地で仕事ができるという点を鑑みると、中心地に限らず、市内どこでも誘致できるよう支援を検討して欲しい。 ・U・Iターン移住支援金について、Iターン者は知り合いもおらず、受け入れ側もよそ者として排他的な見方をする人も少なくない。金銭的な支援はもとより、移住者がコミュニティに溶け込めるよう、精神的な支援ができる体制を整備して欲しい。加えて、東京・関西・中京圏の子育て世帯等に対して支援を行うのではなく、新卒者をターゲットとした方針にしてはどうか。 	<p>⇒戦略の推進にむけて 市民とともに進めるまちづくりプロジェクトに高校生等との連携を進める旨を記載します。</p> <p>⇒個別施策に関する提案と受け止めており、いただいた御意見を審議会に報告し、今後の審議の中で、中期事業計画への反映について、検討させていただきます。</p>	市議会 パブコメ